



第87期中間 株主の皆さまへ

平成18年4月1日から平成18年9月30日まで

証券コード 5991

NHKニッパツ

日本発条株式会社



代表取締役社長
天木 武彦

代表取締役会長
佐々木 謙二

株主の皆さまにおかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は格別のお引き立てにあずかりお礼申し上げます。第87期中間報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当中間期における日本経済は、底堅い設備投資と好調な輸出に支えられ景気回復を持続しました。また、個人消費にも持ち直しの動きがみられました。世界経済も、原油・原材料価格が高止まりする中で、米国の穏やかな成長の継続、アセアン諸国の好調な輸出などを背景に全体では堅調に推移しました。

当社グループの主要な得意先であります自動車産業は、国内販売では前年同期比3.4%の減少となりましたが、完成車輸出が前年同期比17.6%の増加となりました。この結果、国内の自動車生産台数は、5,531千台となり前年同期比6.6%の増加となりました。これに海外現地生産分を加えた日系メーカー全体での世界生産は10,000千台を超えました。

また、もう一方の主要な得意先であります情報機器関連産業は、デジタル家電向けの需要に支えられ、HDD（ハードディスク駆動装置）関連を中心に堅調に推移しました。

以上のような経営環境のもとで、活発な営業活動を展開し、販売数量を増加させた結果、当中間期の連結売上高は、206,047百万円で前年同期比14.9%の増収となりました。また、収益面では売上数量の拡大に加え、徹底した生産性向上、合理化・原価低減、業務効率化活動の展開により、経常利益は11,484百万円で前年同期比16.2%の増益となりました。当期純利益は7,098百万円で前年同期比0.7%の減益となりました。

当期の中間配当金につきましては、前期の中間配当金と同じく1株につき4円50銭とさせていただきます。

期末配当金につきましては、1円増配し1株につき5円50銭とし、年間では10円とする予定です。

今後の日本経済は足取りがやや鈍るものの景気拡大が継続すると予想されます。一方、世界経済では米国をはじめとする景気鈍化などの懸念材料もあり、慎重な事業運営が必要であると認識しております。このような状況の中で、北米懸架ばね部門の収益回復に努めるとともに、アジア地域でのさらなる需要拡大に対応し、今下期にHDD用サスペンションの第三の生産拠点としてNHKスプリング(タイランド)社に新工場が稼働いたします。

当社グループは、お客様に満足いただける高品質な製品をいち早く市場に投入するとともに、世界トップ水準のものづくりを実現する一方で、さらなる合理化・原価低減、新事業の創出体制の強化を通じ、高収益企業を目指し、株主の皆さまのご期待に応える所存であります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成18年12月

代表取締役会長

佐々木 謙二

代表取締役社長

天木 武彦

当社グループの事業概況

事業区分および主要製品

売上高・構成比

懸架ばね

板ばね、コイルばね、スタビライザ、トーションバー、スタビライザリンク、アキュムレータ、ガススプリング、スタビリンカーほか



売上高は51,260百万円となり前年同期比13.2%の増収となりました。

シート

自動車用シート、シート用機構部品（シートフレーム、リクライニング、安全部品）ほか



売上高は72,272百万円となり前年同期比12.2%の増収となりました。

精密部品

HDD用部品（サスペンションおよびメカ部品）、線ばね、薄板ばね、液晶・半導体検査用プローブユニット、精密接合品、精密加工品、応用機能ユニット、ろう付製品、セラミック製品、プリント配線板、偽造防止システム、偽造防止シール・タグ、警備端末機器、アクセスコントロール機器、カードリーダー、設計支援ソフトウェアほか



売上高は65,523百万円となり前年同期比23.0%の増収となりました。

その他

産業用ばね機構品、配管支持装置、駐車装置、ポリウレタン製品、照明器具、ゴルフシャフト、不動産ほか



売上高は16,990百万円となり前年同期比4.3%の増収となりました。

連結情報

中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	87期中間 平成18年9月末	86期 平成18年3月末	86期中間 平成17年9月末	科 目	87期中間 平成18年9月末	86期 平成18年3月末	86期中間 平成17年9月末
《資産の部》	375,057	355,060	321,877	《負債の部》	239,981	223,551	204,484
流動資産	164,071	147,873	136,412	流動負債	164,031	149,421	138,392
現金及び預金	26,128	19,373	18,346	支払手形・買掛金	98,660	85,874	79,201
受取手形・売掛金	85,832	83,496	73,824	短期借入金	40,621	34,893	34,380
棚卸資産	35,318	30,126	27,684	その他	24,749	28,653	24,811
繰延税金資産	4,021	3,777	3,688	固定負債	75,949	74,130	66,092
その他	12,883	11,462	12,944	長期借入金	38,814	34,255	31,422
貸倒引当金	△114	△363	△76	繰延税金負債	17,562	19,737	13,358
				退職給付引当金	19,410	19,903	20,218
				その他	162	233	1,092
固定資産	210,986	207,187	185,465	少数株主持分	—	8,236	8,281
有形固定資産	125,114	113,618	105,449	《資本の部》	—	123,272	109,111
建物・構築物	41,129	38,917	35,632	資本金	—	17,009	17,009
機械装置・運搬具	40,863	36,515	34,155	資本剰余金	—	17,295	17,298
土地	27,467	27,014	24,291	利益剰余金	—	57,826	52,939
建設仮勘定	8,686	4,354	5,571	土地再評価差額金	—	—	40
その他	6,966	6,817	5,798	株式等評価差額金	—	32,812	24,765
無形固定資産	5,920	6,228	4,166	為替換算調整勘定	—	△1,004	△2,305
のれん	2,799	3,100	910	自己株式	—	△667	△636
その他	3,121	3,127	3,256	負債及び資本合計	—	355,060	321,877
投資その他の資産	79,951	87,340	75,848	《純資産の部》	135,076	—	—
投資有価証券	73,655	79,357	68,799	株主資本	96,479	—	—
長期貸付金	1,055	1,141	1,068	資本金	17,009	—	—
繰延税金資産	1,488	1,327	1,367	資本剰余金	17,295	—	—
その他	4,306	6,066	5,118	利益剰余金	62,897	—	—
貸倒引当金	△554	△553	△504	自己株式	△722	—	—
資産合計	375,057	355,060	321,877	評価・換算差額等	29,177	—	—
				その他有価証券評価差額金	29,243	—	—
				為替換算調整勘定	△2	—	—
				繰延ヘッジ損益	△62	—	—
				少数株主持分	9,418	—	—
				負債及び純資産合計	375,057	—	—

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	87期中間	86期中間	86期
	平成18年4月 ～平成18年9月	平成17年4月 ～平成17年9月	平成17年4月 ～平成18年3月
売 上 高	206,047	179,268	383,096
売上原価	177,856	153,272	329,067
販売費及び一般管理費	17,772	17,459	32,433
営業利益	10,418	8,535	21,595
営業外収益	2,798	2,132	4,630
営業外費用	1,732	783	2,613
経常利益	11,484	9,885	23,612
特別利益	441	1,965	2,690
特別損失	450	760	1,764
税引前当期純利益	11,475	11,090	24,538
法人税、住民税及び事業税	3,461	4,278	9,203
法人税等調整額	491	△646	△1,116
少数株主利益	424	310	1,061
当期純利益	7,098	7,147	15,389

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	87期中間	86期中間	86期
	平成18年4月 ～平成18年9月	平成17年4月 ～平成17年9月	平成17年4月 ～平成18年3月
営業活動による キャッシュ・フロー	15,450	10,009	29,521
投資活動による キャッシュ・フロー	△15,647	△11,196	△31,418
財務活動による キャッシュ・フロー	5,974	5,050	5,866
現金及び現金同等物 に係る換算差額	80	160	916
現金及び現金同等物 の増加額	5,858	4,023	4,886
現金及び現金同等物 期首残高	18,765	13,315	13,315
新規連結による現金及び 現金同等物増加額	785	563	563
現金及び現金同等物の 中間期末(期末)残高	25,409	17,902	18,765

中間連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	株主資本				株主資本 合計	評価・換算差額等				少数 株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式		その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月末残高	17,009	17,295	57,826	△667	91,465	32,812	-	△1,004	31,807	8,236	131,509
中間連結会計期間中の変動額											
剰余金の配当	-	-	△1,091	-	△1,091	-	-	-	-	-	△1,091
利益処分による役員賞与	-	-	△163	-	△163	-	-	-	-	-	△163
当期純利益	-	-	7,098	-	7,098	-	-	-	-	-	7,098
自己株式の取得	-	-	-	△55	△55	-	-	-	-	-	△55
連結子会社増加に伴う 変動額	-	-	△772	-	△772	-	-	-	-	-	△772
株主資本以外の項目の 中間連結会計期間中の 変動額(純額)	-	-	-	-	-	△3,569	△62	1,001	△2,629	1,182	△1,447
中間連結会計期間中の 変動額合計	-	-	5,070	△55	5,014	△3,569	△62	1,001	△2,629	1,182	3,567
平成18年9月末残高	17,009	17,295	62,897	△722	96,479	29,243	△62	△2	29,177	9,418	135,076

単独情報

中間貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	87期中間 平成18年9月末	86期 平成18年3月末	86期中間 平成17年9月末
《資産の部》	262,952	250,895	227,500
流動資産	107,513	90,262	89,130
固定資産	155,438	160,632	138,369
資産合計	262,952	250,895	227,500
《負債の部》	161,622	148,541	135,559
流動負債	104,152	88,765	86,375
固定負債	57,469	59,776	49,184
《資本の部》	—	102,353	91,940
資本金	—	17,009	17,009
資本剰余金	—	17,295	17,295
利益剰余金	—	36,873	34,376
株式等評価差額金	—	31,790	23,805
自己株式	—	△615	△545
負債及び資本合計	—	250,895	227,500
《純資産の部》	101,329	—	—
株主資本	73,057	—	—
評価・換算差額等	28,271	—	—
負債及び純資産合計	262,952	—	—

中間損益計算書

(単位：百万円)

科 目	87期中間 平成18年4月 ～平成18年9月	86期中間 平成17年4月 ～平成17年9月	86期 平成17年4月 ～平成18年3月
売上高	118,015	111,657	232,627
売上原価	101,470	97,162	200,953
販売費及び一般管理費	9,064	8,450	17,424
営業利益	7,481	6,044	14,250
営業外収益	2,247	1,783	3,785
営業外費用	1,145	763	2,143
経常利益	8,583	7,063	15,891
特別利益	40	1,905	2,323
特別損失	2,311	170	1,538
税引前当期純利益	6,312	8,799	16,677
法人税、住民税及び事業税	2,210	3,310	6,220
法人税等調整額	368	△235	1,143
当期純利益	3,734	5,724	9,313
前期繰越利益	—	20,584	20,584
中間配当額	—	—	1,091
当期末処分利益	—	26,309	28,806

中間株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	株主資本					評価・換算 差額等	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計		
平成18年3月末残高	17,009	17,295	36,873	△615	70,562	31,790	102,353
中間会計期間中の変動額							
剰余金の配当	—	—	△1,091	—	△1,091	—	△1,091
利益処分による役員賞与	—	—	△92	—	△92	—	△92
当期純利益	—	—	3,734	△55	3,734	—	3,734
自己株式の取得	—	—	—	—	△55	—	△55
株主資本以外の項目の当期の変動額（純額）	—	—	—	—	—	△3,519	△3,519
中間会計期間中の変動額合計	—	—	2,550	△55	2,495	△3,519	△1,024
平成18年9月末残高	17,009	17,295	39,423	△670	73,057	28,271	101,329

当社の概要 (平成18年9月30日現在)

- 創 業 昭和6年 — 芝浦スプリング製作所
- 会 社 設 立 昭和14年9月8日
- 資 本 金 170億956万6,312円
- 従 業 員 数 3,938名
- 事 業 所 **【本 社】**
横浜
【営業拠点】
東京、横浜、北関東(群馬)、浜松、名古屋、
大阪、広島、福岡
【工 場】
横浜(ばね/シート)、滋賀、群馬、
豊田、厚木、伊那、駒ヶ根(DDS/産機)、
伊勢原、野洲

グループの概要 (平成18年9月30日現在)

- 従 業 員 数 11,238名
- 国内関連会社 34社
うち連結子会社 13社
持分法適用非連結子会社 2社
持分法適用関連会社 6社
- 海外関連会社 28社
うち連結子会社 12社
持分法適用関連会社 3社

株式の概況 (平成18年9月30日現在)

●株式の状況

発行可能株式総数 600,000,000 株
発行済株式総数 244,066,144 株
株主総数 14,451 名

●大株主

株 主 名	所有株式数 (千株)	持株比率 (%)
三菱UFJ信託銀行退職給付信託大同特殊鋼口 共同受託者日本マスタートラスト信託銀行(株)	30,892	12.7
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	26,292	10.8
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	21,247	8.7
双日(株)	11,343	4.7
(株)メタルワン	11,118	4.6
みずほ信託退職給付信託神戸製鋼所口再信託 受託者資産管理サービス信託銀行(株)	9,504	3.9
みずほ信託退職給付信託みずほコーポレート銀行口 再信託受託者資産管理サービス信託銀行(株)	5,753	2.4
(株)横浜銀行	5,564	2.3
(株)みずほコーポレート銀行	5,002	2.0
日本マスタートラスト信託銀行(株)トヨタ自動車口	2,650	1.1

取締役・監査役 (平成18年9月30日現在)

代表取締役会長	佐々木謙二	常 勤	監 査 役	藤田 一彦
代表取締役社長	天木 武彦	常 勤	監 査 役	天野 一敏
代表取締役副社長	鈴木 啓一	監 査	役	嶋尾 正
代表取締役副社長	池田 勝一	監 査	役	和田 讓治
取締役専務執行役員	長澤 國雄			
取締役専務執行役員	布施 武			
取締役常務執行役員	玉村 和己			

執行役員(取締役兼務者を除く) (平成18年9月30日現在)

専務執行役員	大森 義憲	執 行 役 員	塩田 和男
常務執行役員	山口 努	執 行 役 員	鈴木 和巳
常務執行役員	長瀬 悠一	執 行 役 員	河久保光茂
常務執行役員	永田 正男	執 行 役 員	畑山 薫
常務執行役員	木村 雅彦	執 行 役 員	嘉戸 広之
常務執行役員	山崎 章	執 行 役 員	梅林 彰
常務執行役員	齋藤 哲夫	執 行 役 員	浜野 敏雄
常務執行役員	原 章一	執 行 役 員	平間 恒彦
常務執行役員	安田 滋	執 行 役 員	梅村 太郎
執 行 役 員	糸井 孝夫		

株主メモ

1. 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
2. 配当金受領株主確定日 毎年3月31日および
中間配当を行う場合は9月30日
3. 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

同事務取扱場所 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

同事務取扱所 〒137-8081
(お問い合わせ先) 東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-232-711

同取次所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
4. 公告掲載新聞 日本経済新聞

日本発条株式会社

〒236-0004 横浜市金沢区福浦三丁目10番地

電話 (045) 786-7511

<http://www.nhkspg.co.jp/>